

令和5年度  
沖縄語（しまくとぅば）  
保存継承事業報告書

読谷村史編集室

# 目次

はじめに	… 2
沖縄語（しまくとうば）保存継承事業について	… 3
事業の取り組み	
■しまくとうばに“気づく”【啓発】	
(1) しまくとうば話者への呼びかけ	… 5
(2) ラジオでしまくとうばを発信	… 7
(3) しまくとうばお話会	… 9
(4) すりてい語やびら しまくとうば、 しまくとうば大会のサポート	… 11
(5) しまくとうば展 開催	… 13
■しまくとうばを“学ぶ”【普及】	
(1) 子ども向けの講座	… 15
(2) 連携した講座	… 17
■しまくとうばを“つなぐ”【継承】	
しまくとうばクラブ	… 27
その他の取り組み	… 31
おわりに	… 34

# はじめに

沖縄語（しまくとぅば）保存継承事業は、先人たちが培ってきた歴史文化の礎となる「ことば」を次世代へ残し、紡ぐための事業である。読谷村はこれまで、村史の編さんや民話調査の過程において、村民の経験や村の生活、語り継がれた物語を聞き取る中で豊かな言語資料を記録、保存してきた。近年ではこうして記録された資料を活用し、村民により親しんでもらうため、民話の絵本やDVD、しまくとぅば小冊子の作成、誰でもアクセスできる言語データベースの構築を行っている。

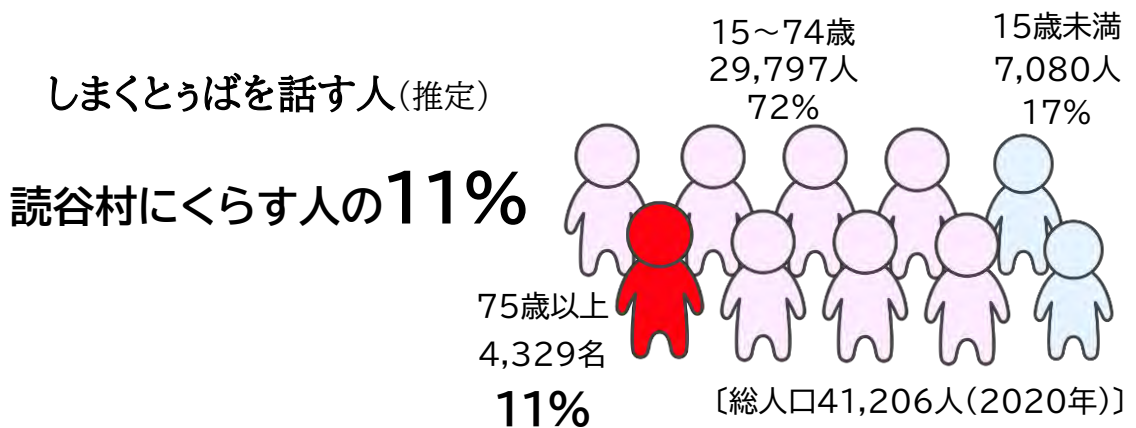
こうして充実した資料が整備されていく一方、しまくとぅばは衰退の一途をたどり、世代間の継承はほとんど途絶えてしまった。しまくとぅばを聞き慣れない人にとっては、発刊された資料に関しても、文字を見ただけでは発音やイントネーションが分からない、意味ごとの区切りが判断できないなど言語の継承に新たな課題が見えてきた。新しい世代がしまくとぅばを体系的に学ぶ機会はほとんどなく、村の小中学校では小学校3年と中学校1年の国語の1単元、「方言と共通語」の中で取り上げられるのみである。そこで村は、2022（令和4）年度から言語の継承を専門にした職員を配置し、現在しまくとぅばの継承に力を入れている。

本報告書は、令和5年度沖縄語（しまくとぅば）保存継承事業の継承活動を中心に記載している。しまくとぅばへの関心を高め、その重要性について理解し、村民がしまくとぅばという貴重な共有財産を受け継ぐために何ができるか。衰退した言語の継承に課題は多いが、しまくとぅばを通した学びは読谷村の豊かな文化を足元から掘り起こし、より良い未来を創造する礎になると考える。

# 沖縄語（しまくとぅば） 保存継承事業について

読谷村で長い年月をかけて培われてきたしまくとぅばは、うやふぁーふじ（祖先）の じんぶん（知恵）や うむい（思い、考え、思慕）、読谷村の歴史が詰まったかけがえのない共有財産である。

しかし2009（平成21）年ユネスコは読谷村で話されてきたことばを含め、沖縄語を「消滅危機言語」と認定した。県のしまくとぅば県民意識調査によると、2023（令和5）年の時点でしまくとぅばを主に使用する人の割合は全体の**約5%**となっている。また、しまくとぅばは世代間の継承がほとんど途絶えており、母語話者のほとんどは戦前生まれの世代と言われている。



しまくとぅばは、  
継承が途絶えた  
**消滅危機言語**  
といわれています。



こうした現状に対して、読谷村は2013（平成25）年から

**沖縄語（しまくとぅば）  
保存継承事業**に取り組んでいる。

# 沖縄語（しまくとぅば）保存継承事業

## 【目的】

- ・しまくとぅばに関心を持ってもらう
  - ・しまくとぅばの重要性について理解を深める
  - ・しまくとぅばに親しみ、日常的に使用する機会を増やす
- 以上をとおして、しまくとぅばの保存継承に寄与すること。

## 【内容】

- ・各字の古老へのしまくとぅばの聞き取り調査および音声の文字起こし
- ・文献資料からのしまくとぅば抽出
- ・明治・大正生まれの方の音声データよりしまくとぅばの抽出
- ・抽出したしまくとぅばの共通語翻訳
- ・ホームページへ単語、用例などの情報を追加公開
- ・事業で作成した成果物や村収集資料を活用した教材作り、普及継承活動の実施

## ◆継承活動の視点

しまくとぅばに“気づく” 【啓発】

生活の中で耳にすることも少なくなったしまくとぅばを再発見する機会をつくる



気づく

しまくとぅばを“学ぶ” 【普及】

参加型の講座を開催することで、しまくとぅばを学び、話す機会をつくる

学ぶ

つなぐ

しまくとぅばを“つなぐ” 【継承】

継続した講座を開催することで、しまくとぅばに慣れ親しみ、日常的に話す機会が増えるよう促す

この3つの視点から継承事業に取り組むことで、あらゆる世代、村民一人ひとりの立場からしまくとぅばという私たちの共有財産を受け継ぐ環境を創出する。



# しまくとうばに“気づく”【啓発】

## (1) しまくとうば話者への呼びかけ

ゆいまーる共生事業（各地区でのミニデイサービス事業）を訪問し、しまくとうばを話せる方々へ、しまくとうばの現状説明と継承への協力、呼びかけを行いました。

### ■活動実績一覧

	日時	場所	団体名	参加者
1	5/9(火) 11:00~12:00	横田公民館	ゆいまーる共生事業 横田がんじゅう会	35
2	5/12(金) 10:30~11:30	比謝公民館	ゆいまーる共生事業 比謝ゆうなの会	30
3	5/25(木) 10:30~11:20	都屋公民館	ゆいまーる共生事業 都屋アカター岬の会	17
4	5/26(金) 14:00~15:00	楚辺公民館	ゆいまーる共生事業 楚辺クラガー会	35
5	6/8(木) 10:30~12:00	長浜公民館	ゆいまーる共生事業 長浜浜辺の会	26
6	6/27(火) 11:00~13:00	波平公民館	ゆいまーる共生事業 波平くとうぶち会	40
7	7/12(水) 14:00~15:30	高志保公民館	ゆいまーる共生事業 高志保がじまる会	39
8	7/26(水) 10:00~12:00	牧原公民館	ゆいまーる共生事業 牧原ときわ松の会	15
9	8/10(木) 14:00~15:00	大湾公民館	ゆいまーる共生事業 大湾わぶくの会	24
10	9/14(木) 10:30~12:00	宇座公民館	ゆいまーる共生事業 宇座銀の会	45
11	9/27(水) 11:00~12:00	渡具知民館	ゆいまーる共生事業 渡具知泊城の会	44
12	3/13(水) 11:00~12:30	渡慶次公民館	ゆいまーる共生事業 渡慶次福祉いぶし銀会	50

合計

**400名**

## ■ ゆいまーる総会



## ■ 案内文作成

### しまくとうば継承に ご協力おねがいします



みなぐぬ 親ぬ 懐 ぬかい 抱かっーとーんねー さびーん  
しまくとうばは、そんなうやふあーふじ（先祖）のうおい（おもい、考え、愛おしい気持ち）、じんぶん（知恵）が詰まった、私たちの宝物です。しかし今、しまくとうばは「もうすぐ消えそうなことば」と言われています。

しまくとうばを次の世代へ受け継ぐには、話せる人の協力がが必要です。  
世代をこえて、子や孫、若い世代としまくとうばで話してみませんか。

また、村史編集室しまくとうば継承事業では、そのきっかけづくりに取り組んでいます。一緒にできることがあれば、ぜひお声かけください。

#### 村史編集室の取り組み



- 地域に伝わるむんがたいの読み聞かせ
- なま、ちゃーなーが？字マップ紹介



- しまくとうば 語やびら会  
（色んな人のしまくとうばに対する“うおい”  
を聞き、後世へ伝えます）



【問い合わせ先】  
綾谷村教育委員会 文化振興課 村史編集室（担当：宮城・町田）  
Tel：096 958 2142 FAX：096 958 1957

## □ 地域での呼びかけ



しまくとうばの継承には、地域の話者の協力がが必要です。地域を訪ね、呼びかけを行いました。



## (2) ラジオでしまくとうばを発信

コミュニティーラジオを活用した呼びかけや、地域の話者を紹介。しまくとうばでのやり取りをラジオで発信し、しまくとうばの豊かさを広く届けました。

### ■活動実績一覧

	日時	話者・地域	ラジオ局
1	6/26(月) 9:30~9:45	長浜真勇さん(長浜)	FMよみたん
2	7/31(月) 9:30~9:45	山内源徳さん(宇座)	//
3	8/28(月) 9:30~9:45	當山政昭さん(長浜)	//
4	9/25(月) 9:30~9:45	上地正勝さん(伊良皆)	//
5	10/30(月) 9:30~9:45	大湾由美子さん(渡具知)	//
6	11/20(月) 9:30~9:45	池原憲彦さん(楚辺)	//
7	12/25(月) 9:30~9:45	儀保盛市さん(瀬名波)	//
8	1/29(月) 9:30~9:45	松田安雄さん(喜名)	//
9	1/30(火) 13:00~14:00	山内源徳さん(宇座)	FMぎのわん
10	2/26(月) 9:30~9:45	山内さとみさん(渡慶次)	FMよみたん
11	3/25(月) 9:30~9:45	比嘉光雄さん(座喜味)	//

※9のFMぎのわんラジオ出演は、  
沖縄ハンズオンNP0との共同出演





## ◆主な内容

- ・自己紹介
- ・読谷村で活動されていることがあれば、その紹介
- ・しまくとうばに関する思い出  
(幼い頃の話、最近は誰とよくしまくとうばを使うかなど)
- ・好きなしまくとうば など

## 【出演までの流れ】

<p>地域の話者へ 出演依頼</p>	<p>地域で日頃からしまくとうばをお話されている方を紹介していただき、出演を依頼する。</p>
<p>事業の説明 当日の内容確認</p>	<p>事業の内容を説明し、お話していただく内容を大まかに設定する。</p>
<p>パーソナリティー の方と打ち合わせ</p>	<p>パーソナリティーの方によってしまくとうばの理解度が異なるため、事前に話者の方の情報や内容をお伝えする。</p>
<p>地域の方と ラジオ出演</p>	<p>本番は会話ベースのため、想定外なことも！柔軟に対応しながらできるだけ自然に話していただけるよう工夫する。</p>

## ◆ラジオ出演での気づき

- ・しまくとうばは現在、主に家族間、友人間で話されているため、ラジオという公の場で話すときは共通語になる傾向がある。
- ・共通語で質問されると、しまくとうばで返答することは難しい。

## ◆自然に話してもらおうための工夫

- ・事前の調整段階から、可能なかぎりしまくとうばを使用する。
- ・話者の隣に、年が近くしまくとうばが話せる職員が座り、パーソナリティーをサポートすることで、話しやすい環境を作る。
- ・パーソナリティーの方にも協力していただき、可能な限りしまくとうばで質問していただく。

## (3) しまくとうばお話会

小中学校で行われている朝の読み聞かせに参加し、しまくとうばの話、現状などを紹介しています。

### ■活動実績一覧

	日時	場所	団体	参加者
1	7/7(金) 8:20~8:35	読谷小学校	読谷小学校 6年2組 4年3組	63
2	8/13(日) 14:00~14:40	読谷村立図書館	お話会	7
3	10/13(金) 8:20~8:35	読谷小学校	読谷小学校 5年1組	36
4	11/9(木) 8:20~8:35	古堅中学校	古堅中学校 1年4組 1年6組	70
5	11/17(金) 8:20~8:35	読谷小学校	読谷小学校 6年3組	34
6	12/8(金) 8:20~8:35	読谷小学校	読谷小学校 6年1組	34
7	2/2(金) 8:20~8:35	読谷小学校	読谷小学校 6年4組	34
8	3/8(金) 8:20~8:35	読谷小学校	読谷小学校 5年2組	35

合計

313名



## 【目的】

生活の中で耳にすることが少なくなったしまくとうばをお届けすることで、関心を持ってもらう。また読み聞かせの前に身近なしまくとうばクイズやしまくとうばの現状について紹介することで、ことばの重要性について理解を深めてもらう。さらに、村史編集室が提供している言語資料、データベースを紹介し、自主学習を促す。

## 【方法】

例：小中学校お話し会（15分）

- しまくとうばってどんなことば？  
（身近なしまくとうばクイズ、現状）
- 題材の説明  
（どの字の、どんな方のお話か、使用されている言語など）
- 読み聞かせ（しまくとうば）
- 振り返り  
（しまくとうば⇔日本語対訳文、  
その他資料について書かれた案内文配布）

読谷村史編集室 しまくとうば保存継承事業  
読み聞かせ資料

しまくとうば 読み聞かせ

1. お茶二杯  
このお話の話者

41 富山 ハツ



2.



3.



読谷村史編集室 しまくとうば保存継承事業  
読み聞かせ資料

著者 富山 ハツ（明治二十九年五月十日生）  
翻字 島袋 フジエ

親の家に行つてね。一杯茶は飲むな（ということばがあるよ）、それで、今につけて、お茶は一杯飲むものではないよと、子供たちに言つてゐるよ。急いでいるときは一杯しか飲む時間はないでしょう。一杯茶は絶対飲むものではない。あと一杯飲む間には睡を防ぐことができるとうことである。

これはね、親の家へ行つて、お茶を飲みなさいと出されて、一杯だけ飲んで行つたようだね。親は、一あと一杯飲みなさい。一杯だけ飲むものではないよ」と言われながら「飲まなかつたんでしようね」山から猪が出る頃に逢つて、猪に襲われたそうだ。それで、一杯茶は飲むなと言われた。私たちの親はね、それは昔のことと思ふかもしれないが、僕の方がいいですね。



採集S3・3・18 読谷村がのおの金へ知花海菜・博明めぐみ

— 270 —

しまくとうばのおんがたい（物語）はどうでしたか？  
もっと気になる方は、HPへ！

また、しまくとうばについて質問があるときは、村史編集室へきてください。

読谷村教育委員会  
文化振興課 村史編集室（担当：宮城・町田）  
Tel : 098 958 2142 FAX : 098 958 1957  
Email: info-sonsi@yomitan.jp

### ◆読みきかせでの気づき

- 小学生でも、祖父母世代は話せるという子が多い
- 時間は短いですが、関心を持って話を聞いてくれる

## (4) すりてい語やびら しまくとうば、 しまくとうば大会のサポート

読谷村における「すりてい語やびら しまくとうば」をはじめ、中部地区・県のしまくとうば大会出場者へのサポートを行いました。

### 【経緯】

読谷村における「すりてい語やびら しまくとうば（以下、語やびら）」は、今年度で32回目を迎え、現在は読谷村の文化協会主催で行われている。文化協会と共に語やびらを盛り上げることで、村民のしまくとうばへの関心を高める機会にしたいと考えた。

### 【第32回すりてい語やびら しまくとうば】

日時：令和5年7月16日（日）午後2時開演

会場：読谷村文化センター中ホール

（1部：保育園児～高校生 2部：一般）

発表内容：自由

主催：読谷村文化協会 共催：読谷村教育委員会

後援：読谷村/読谷村議会/読谷村観光協会/読谷村PTA連合会

読谷村老人クラブ連合会/読谷村公民館連絡協議会/FMよみたん





## 【活動内容】

- ・ 語やびら周知のための学校めぐり

例年文化協会役員が訪問しているものに同席させてもらい、本事業の紹介やしまくとうば出場者のサポートができることを案内した。また、全校生徒分の語やびら申し込み用紙を作成、印刷し、配布を依頼した。

- ・ 語やびら周知のための関連機関への呼びかけ

文化協会と共に、自治会長、保育園へ呼びかけを行った。

- ・ 語やびら申し込みチラシ作成・配布（児童生徒用）

- ・ 語やびら出場希望児童生徒のサポート

しまくとうば衰退の現状を鑑みると、しまくとうばに関心があり語やびらに出場を希望していても、周りからのサポートが受けられないことが考えられる。そうした児童生徒の受け皿として村史編集室で翻訳・練習のサポート体制を整えた。

## 【実績】

練習サポート：

小学生5名のうち、3名の翻訳、5名の練習をサポートした。

※練習日程は定めず、参加者と職員の都合が合う日程で実施

出場者：

[団体]学童保育園（未就学児）7名

琉舞道場（小学生～中学生）8名

[個人]小学生 11名

一般 5名

参加者総数 31名



村代表に選出され、中部地区大会へ出場したメンバーは、さらに県大会へ出場！

一緒につくった原稿を手に、いざ本番！  
しまくとうばの練習をとおしてできた仲間も応援。



## (5) しまくとうば展 開催

### 【目的】

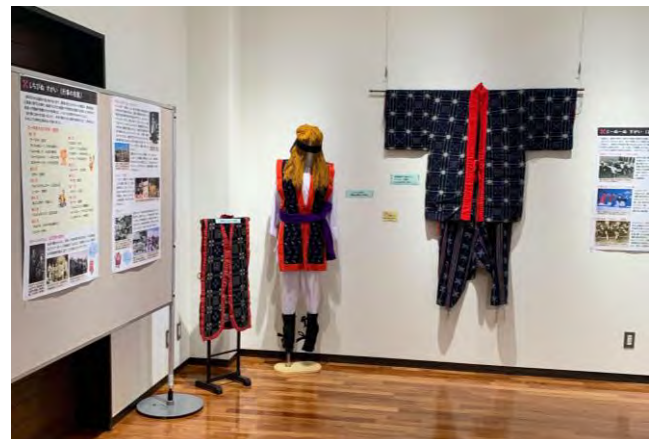
これまでの発刊物やホームページで公開中の「読谷村しまくとうば単語帳」を中心に、「すがいぬ くとうば（装いに関することば）」を紹介する。また展示で紹介したしまくとうばをとおして、世代を超えて多くの方がしまくとうばに興味や親しみを持ち、地域に目を向ける機会をつくる。

### 【概要】

日時：令和5年9月1日（金）～10月1日（日）

会場：世界遺産座喜味城跡

ユンタンザミュージアム 2階企画準備室



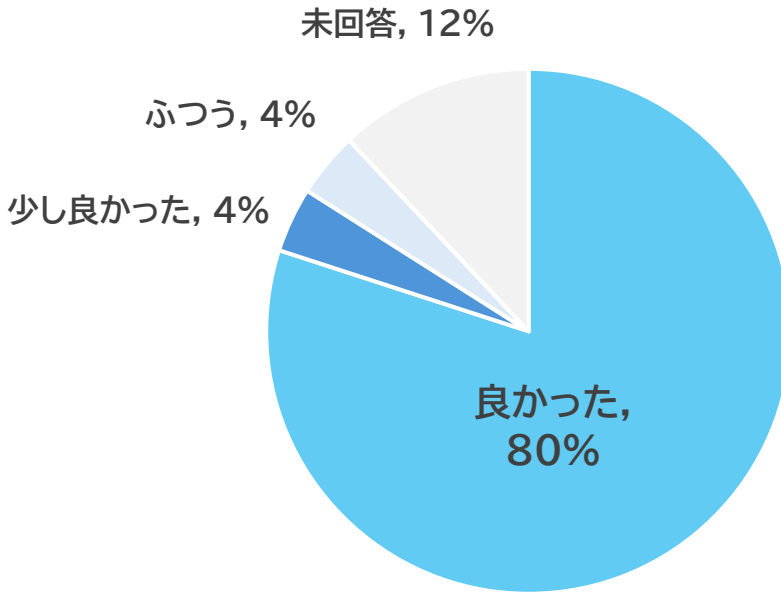
# 読谷村のしまくとうば展 ～すがいぬ くとうば～

## アンケート結果

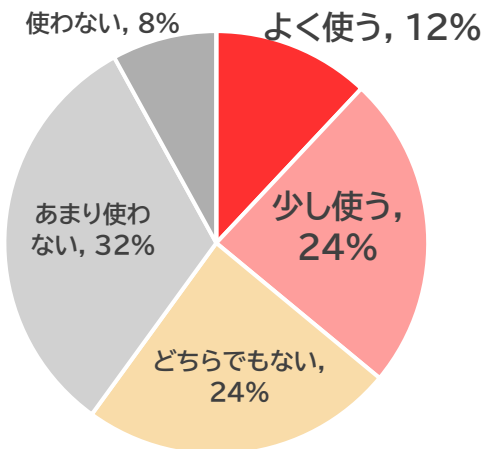
観覧者数：1,709名

アンケート回答数：25人

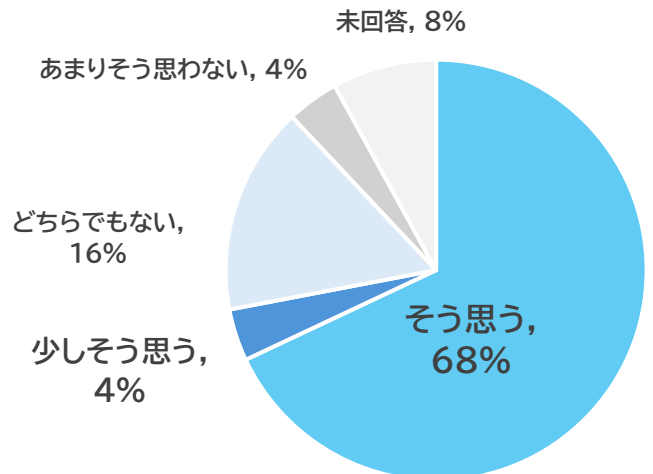
### ◆満足度



### ◆しまくとうばの使用頻度



### ◆もっと学びたいか



### ◆来館者の声



空と海と土と山とすべてが私たちのふるさと。読谷村のしまのかおり。勉強になりました。ありがとうございます。  
ニフェーデービタン

朝～夜まで昔の生活の有様の展示。初めて見た貴重な資料が素晴らしく思われました。

# 事業の取り組み

## しまくとうばを“学ぶ”【普及】

### (1) 子ども向けの講座

未就学児から小学生を対象に、しまくとうばや地域の文化を紹介し、関心を持って学んでもらうための講座を開催しました。

対象 未就学児～小学生

#### ■活動実績一覧

	日時	場所	団体名	人数
1	5/18(木) 16:00～16:45	渡慶次小学校	渡慶次学童	43
2	6/13(火) 15:00～16:00	古堅小学校	古堅学童クラブ	48
3	7/19(水) 14:30～15:00	読谷キッズ学童クラブ	読谷キッズ学童クラブ	36
4	8/8(火) 10:00～11:00	学童保育園 ピーターパン	学童保育園 ピーターパン	37
5	8/15(火) 9:50～10:40	学童保育園 ピーターパン	学童保育園 ピーターパン	39
6	8/15(火) 10:50～11:45	喜名学童クラブ	喜名学童クラブ	28
7	8/22(火) 9:50～10:40	学童保育園 ピーターパン	学童保育園 ピーターパン	36
8	8/22(火) 10:50～11:45	喜名学童クラブ	喜名学童クラブ	32
9	8/23(火) 10:00～11:00	喜名小学校	喜名小学校	34
10	10/4(水) 11:00～11:30	喜名幼稚園	喜名幼稚園	54
11	10/13(金) 16:00～16:30	南学童クラブ	南学童クラブ	46
12	11/13(月) 14:00～14:30	読谷小学校	読谷学童クラブ	20

合計 453名



## ◆主な講座内容

- ・身近なしまくとうば  
名前、地名、身体、食べ物、生き物
- ・しまくとうばで自己紹介
- ・しまくとうばの概要
- ・数の数え方
- ・しまくとうば紙芝居
- ・しまくとうばわらべ歌
- ・文化としまくとうば  
お盆、七夕
- ・気候としまくとうば  
台風



## ◆講座での気づき

- ・子どもたちの成長によって理解度に大きな差がある
- ・文字を使って説明するよりも、実物や絵、音を取り入れた説明の方が分かりやすい
- ・しまくとうばに興味があるかどうかは、年齢よりもそれぞれの育った環境に関係がある

**成長時期に合わせて、教材や開催時間を調整する必要がある**

## (2) 連携した講座

しまくとうばの継承に様々な角度から取り組むため、別の課との連携、他機関、他団体、県内、海外の大学と協力して講座を開催した。

### ■活動実績一覧

	日時	場所	団体・事業名	内容	人数
1	6/25(日) 15:00 ～16:00	文化センター 講座室	読谷村教育委員会 生涯学習課・ ふれあい交流館自 主事業	親子で学ぼうしまく とうば講座	11
2	7/30(日) 10:00 ～11:30	ユンタンザミュー ジウム	読谷村教育委員会 生涯学習課・ わくわく研究所	ゆんたんざむんがた いからみるしまくとう ば講座	10
3	8/12(土) 18:30 ～21:00	文化センター 講座室	読谷村教育委員会 生涯学習課・ わくわく研究所	読谷マジムナイト	16
4	9/18(月) 10:30 ～12:20	ユンタンザミュー ジウム	うむい★プロジェ クト、読谷山シマク トゥバ愛さする会	しまくとうばの継承 について考える～想 い・世代をつなぐ～	37
5	1/17(水) 16:20 ～18:00	読谷高校	読谷高校	しまくとうば講話・意 見交換会	9
6	2/4(日) 10:00 ～12:00	文化センター 1Fギャラリー	読谷村教育委員会 生涯学習課・ まなびフェスタ読 谷	しまくとうば×すごろ く	50
7	3/24(日) 10:00 ～12:00	ユンタンザミュー ジウム	ヴェネツィア・カ フォスカリ大学	しまくとうばで幸福 に!? 読谷村におけ る調査報告	25

しまくとうばの継承は、  
一人ではできないものでは  
ありません。

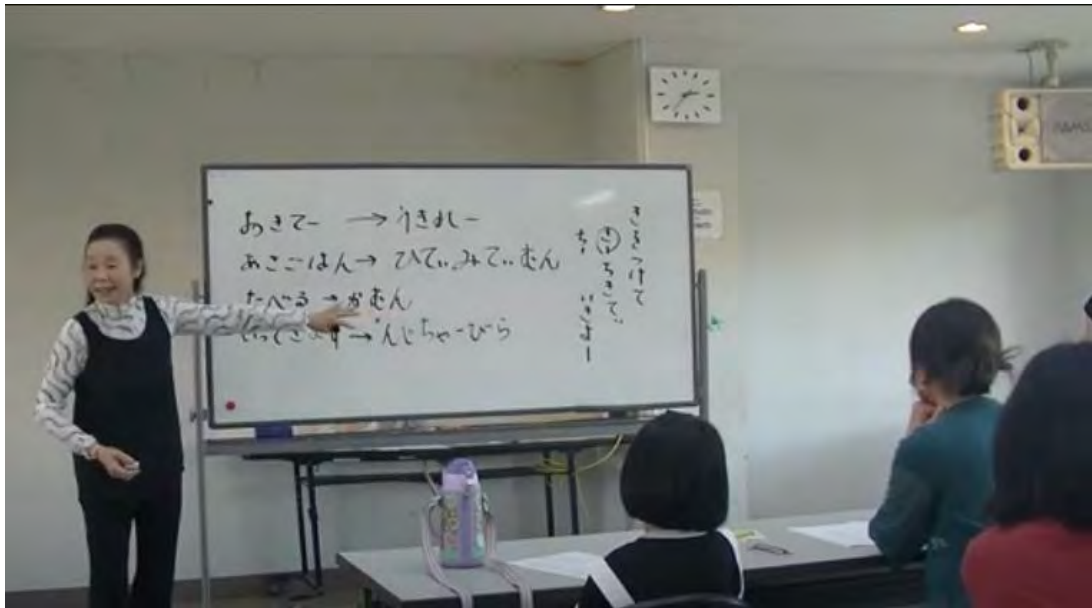
私たちの事業も、た  
くさんの方に協力し  
てもらいました。

合計

158名



# 1. ふれあい交流館自主事業（生涯学習課） 親子で学ぼうしまくとうば講座



対象：小学生以上

## ◆主な内容

- ・しまくとうばってなあに？
- ・身近なしまくとうば
- ・自己紹介
- ・しまくとうばで挨拶
- ・数の数え方
- ・しまくとうば紙芝居「犬の足」

※講座の様子はこちら



しまくとうばって  
なあに??



話してみよう



紙芝居「犬の足」



## 2.わくわく研究所(生涯学習課) 音で聞いて、肌で感じる♪ ゆんたんざ むんがたい(読谷の民話) からみる しまくとうば講座



対象：小学校高学年～

### ◆主な内容

- ・しまくとうばとは
- ・自己紹介
- ・読谷山(ゆんたんざ)あまくまむんがたい  
民話集の紹介、村史編集室所蔵の音声データより母語話者の語り、再話された物語の視聴
- ・しまくとうば ありくり学習ツール  
しまくとうばを聞いたり、調べたりする時に役立つツールを紹介



### ◆参加者の声

しまくとうばを聞いて理解できるようになりたい。おばあちゃんとしまくとうばでたくさん話してみます。(20代)

もっと昔のことをしりたい(8才)

当時の人の音声を聞きながら読むとよく分かった。(10代)



### 3. わくわく研究所（生涯学習課）

## 子育て応援講座 読谷マジムンナイト



対象：子育て保護者及び関係者

#### ◆主な内容

～第一部・座学～

- ・グループ紹介
- ・マジムン紙芝居(キジムナー)
- ・魔除け作り

～第二部・マジムンナイト～

- ・マジムン足跡探し
- ・マジムン探しナイトウォーク

令和5年度 子育て相談支援事業「子育て応援講座」

# YOMITAN MAJIMUN NIGHT

**8/12 (土)**  
18:00 ~ 21:00  
予約先着順  
無料

学んで・作って・感じる体験プログラム  
**読谷マジムンナイト**  
日 時：令和5年8月12日(土) 18:30～21:00  
場 所：読谷村文化センター2階 和室  
参加費：無料  
人数：5組(保護者同伴)先着予約順となります。  
対象：子育て保護者及び関係者  
村内在住・参加の予定です

【開催内容】  
うちなーマジムン話  
魔除けの道具作り  
夜のマジムン探し

懐中電灯  
持ってきてね

【お問い合わせ】  
読谷村教育委員会 生涯学習課 担当：島  
TEL:098-982-9231  
FAX:098-982-9229

#### ◆参加者の声

怖かった キジムナーを探  
すのが楽しかった

サンを作ったので家に飾ろ  
うと思う。

普段の生活では聞けない「しま  
くとうば」にも触れる事ができ  
て良かったです。



#### 4.しまくとうばの日関連講座

## しまくとうばの継承について考える ～想い・世代をつなぐ～



講師：松田美怜氏、平良美乃氏、町田星羅氏(うむい★プロジェクト)  
長浜眞勇氏(読谷山シマクトウバ愛さずる会)

対象：一般

### ◆主な内容

- ・しまくとうばについて  
(消滅危機言語しまくとうば、世界の消滅危機言語、未来としまくとうば)
- ・私のしまくとうば物語
- ・しまくとうばの継承について考える

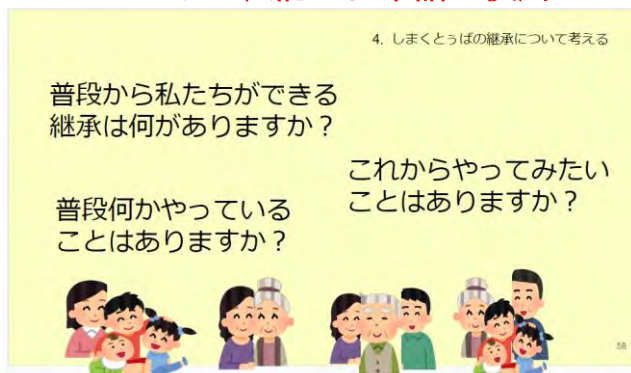
※講座はすべてしまくとうばで行い、  
スライドの表記は日本語を使用



※講座の様子はこちら  
ダイジェスト 約10分



ロングver. 約50分



## 5. 読谷高校 総合的な探究の時間

# しまくとうば講話・意見交換会

対象：高校生

### ◆主な内容

- ・しまくとうばについて
- ・消滅危機言語しまくとうば
- ・未来としまくとうば
- ・私たちにできること



### 【経緯】

担当の先生より「しまくとうばに取り組んでいる生徒が行き詰まっている」と依頼があり、村史から講師として派遣された。

### 【探究の時間】

2020年4月より導入された科目。「教科の垣根を越えて、生徒自身が自分らしさや将来の生き方について、自らテーマや課題を設定し、その目標に対して、他者と共に、試行錯誤しながら、能力や知識を養っていく」ことを目的としている。生徒たちは各自テーマを設定し、クラス内でチームを組み、1年をかけて課題に取り組む。この時間は週に1回設けられ、最終的に成果をまとめ、クラスで発表する。クラスで選ばれたチームは読高ファイナル大会へ進出しグランプリが決定される。

### ◆交流を通しての気づき

- ・しまくとうばを取り上げているチームが4チームあり、3チームと交流した。高校生の視点で具体的な調査、行動に取り組んでおり高校生にも関心があることが分かった。
- ・継承の課題について、共通している部分も多い。

### ◆高校生の意見

各しまのしまくとうばの多様性が大切だと感じているが、実際学ぼうとするとどう学んでいいのかわからなくなる

しまくとうばを話せるようになるにはやっぱり子どもの時から親しむのがいいのではないかな



## 6. まなびフェスタ読谷2024（生涯学習課）

# しまくとうば×すごろく

巨大サイコロを転がして、しまくとうばのマスを進んでいく人間すごろく。イベントマスではしまくとうばの体験を盛り込んだ活動を行いました。



対象：未就学児～

※QRコードからダウンロードできるよう様式を公開



### ◆イベントマスでの体験

**いちんだな①**:カードを3枚用意(コーラこーら、きーるきーる、とうい とういん)。好きなカードのおもしろことばを言ってもらおう。

**うたていんだな**:あたま、かた、ひざポン♪のリズムに合わせて「ちぶる、かた、ちんし～」と歌う。

**いちんだな②**:しまくとうばで数を数える。ていーち、たーち…とボールを傘に入れながら、一緒に10まで数える。

**むんぬきむん**:飛び跳ねるおもちゃを使って、驚いたときのしまくとうばを復唱する。

**まじむんげーし**:沖縄の魔除け、「さん」の紹介。本物を準備して、それを見せながら説明する。説明後、お家で作れるさんセットを渡す。

**ぶーさー**:沖縄じゃんけん「ぶーさー」の紹介。





7.しまくとうばで幸福に!?!～読谷村における調査報告～

読谷村における「ことばと幸福感」

講師：パトリック・ハインリッヒ氏



対象：一般

※QRコードから動画視聴可



◆主な内容

しまくとうばを話すことは、個人の幸せに影響を与えるのか。この問いかけは、しまくとうばの継承が難しくなっている今、それを話すこと、新たに学習することが私たちにどう影響するのかを考える上で重要な視点となる。

令和4年度、読谷村在住者を対象に、ヴェネツィア大学、琉球大学、読谷村が協力して「しまくとうばと幸福度に関する調査」を行った。1000件以上集まった貴重なデータから、ことばと幸福感の関係について報告。

主観的幸福			
主観的幸福尺度 (最小のスケールで1～最大 7)	しまくとうば 話者	受動バイリンガル	モノリンガル
私は自分のことを不幸 / 幸福であると考えています。	5.51	5.26 (-0.25)	5.14 (-0.37)
自分の同年輩の人と比べて、自分を不幸 / 幸福であると考えています。	5.39	5.09 (-0.30)	4.95 (-0.44)
どんな状況のなかでも、そこで最良のものをみつけて、人生を楽しむ人です。	5.15	4.78 (-0.37)	4.57 (-0.58)

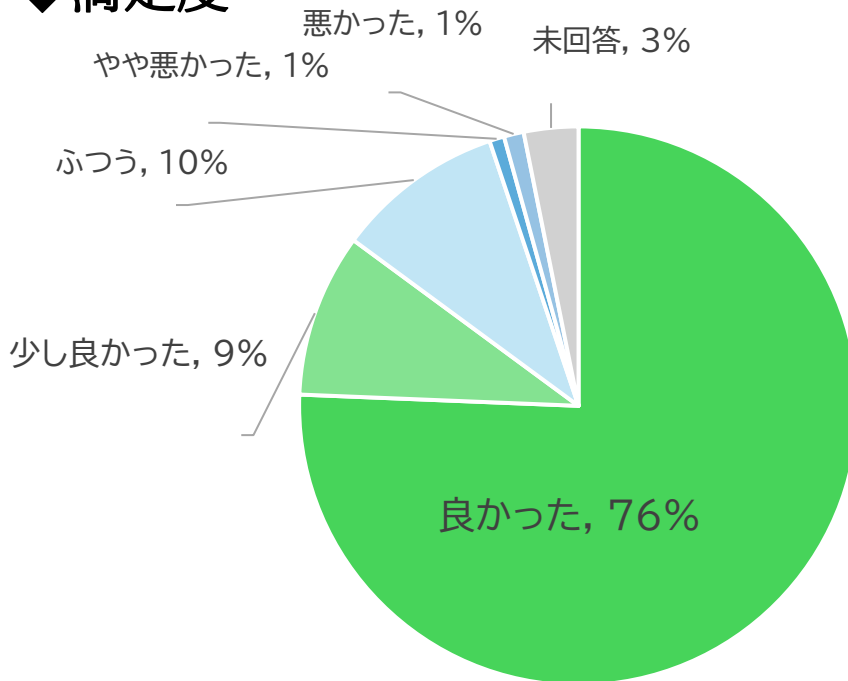
# アンケート結果

受講者数：611名

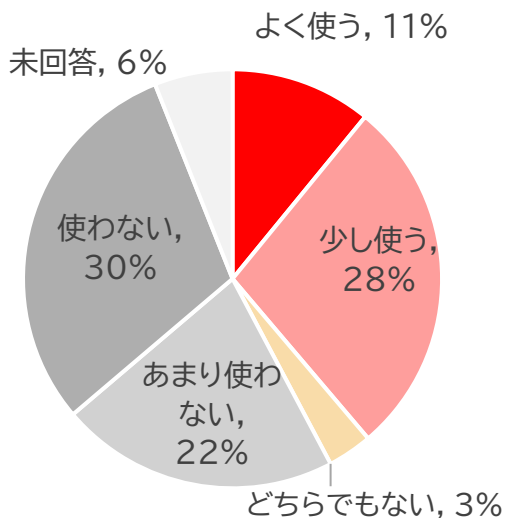
講座回数：19回

アンケート回答数：346人

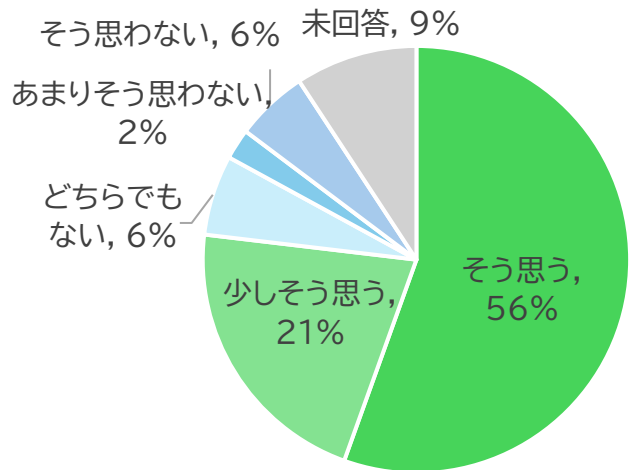
## ◆満足度



## ◆しまくとうばの使用頻度



## ◆もっと学びたいか



## ◆講座での気づき

- ・他機関と連携することで企画の幅が広がり、より多くの方に参加していただくことができる
- ・しまくとうばは生活のあらゆる場面で使用されていたため、年齢、ジャンルにとらわれず、今後も多様な取り組みが可能
- ・目的や対象を明確にすることで、より充実した内容の講座になる

# ◆参加者の声

祖母と会話ができるようになりたいです 11/13

じこしょうかい  
たのしかった  
です 5/18

若者、親世代、祖父母世代、壁を越えてもっとうちなーぐち使う機会が増えたら良いと思う。9/18

かるたをやるとき0まいだったけどもっとしまことばをおぼえたいです。8/22

きょうの かんそうわ たのしかったし いっぱいしゃべれて うれしいとおもいました あとたのしかった。6/25

せかいちおもしろかったです 7/19

シマクトウバ もっとしゃべりたい もっと知りたいと思った。9/18

なーひん しまくとうばぬしんか多く集まいねー いっぺーまじやし がやー！！話す勇氣！！ちよっとずつ出して行こう。9/18

しまくとうばであいうえおひょうをつくってみたいです 5/18

知っているようで、あまり知られていない言葉もあって、とても良かった。祖父祖母からもっと学んでいきたい。6/13

すごく楽しく参加させていただきました。方言(島くとうば)まだまだ知らないことばが沢山ありますね。これからも勉強し、子ども達へ伝えていってあげたいと思いました。ありがとうございます。8/15



9月18日の講座で参加者の思いをつづってもらった「うむいぬ きー(おもいの木)」

文化にふれるよい機会となりました。生活の中でも少しずつ使うことで、次世代にもこのよき文化(言語)をつなげることができる!!チャレンジします。本日はありがとうございました。7/30

わたしは、今日「しまくとうば」は、いっぱいあるんだとおもいました。7/19

先輩の世代と次の世代が語り合う試みもすばらしいし、オールしまくとうばで分からない人向けにスライドまであり、本当に良かった。にふえーでーびたん。しまくとうばぬシャワーじこー ながってんぐわーさびたん!! 9/18

若い私達もっとうちなーぐちを勉強して、伝えていかないといけないと思った。7/19

ぜんぜん使わないので、初めてきいた言葉もあり、勉強になりました! 6/13

## しまくとうばクラブ

### ■活動実績一覧

	日時	場所	団体名	人数
1	8/10(木) 10:00~11:00	村史編集室	しまくとうばクラブ	9
2	9/21(木) 16:00~17:15	村史編集室	しまくとうばクラブ(木)	2
3	9/25(月) 16:00~17:15	村史編集室	しまくとうばクラブ(月)	7
4	10/16(月) 16:00~17:00	村史編集室	しまくとうばクラブ(月)	5
5	10/19(木) 16:00~17:15	村史編集室	しまくとうばクラブ(木)	1
6	11/13(月) 16:00~17:00	村史編集室	しまくとうばクラブ(月)	5
7	11/16(木) 16:30~17:30	村史編集室	しまくとうばクラブ(木)	2
8	12/11(月) 16:00~17:00	村史編集室	しまくとうばクラブ(月)	6
9	12/21(木) 16:30~17:30	村史編集室	しまくとうばクラブ(木)	2
10	1/15(月) 16:00~17:00	村史編集室	しまくとうばクラブ(月)	5
11	1/18(木) 16:30~17:30	村史編集室	しまくとうばクラブ(木)	2
12	2/15(木) 16:30~17:30	村史編集室	しまくとうばクラブ(木)	2
13	2/19(月) 16:00~17:00	村史編集室	しまくとうばクラブ(月)	10
14	3/11(月) 16:00~17:00	村史編集室	しまくとうばクラブ(月)	5
15	3/14(木) 16:00~17:00	ユンタンザ ミュージアム	しまくとうばクラブ(木)	2
16	3/21(木) 16:30~17:30	村史編集室	しまくとうばクラブ(ぐまー)	4

合計 69名





## 【概要】

日時：各クラス月1回、1時間程度

月曜クラス(1～3年)、木曜クラス(3、4年)

木曜ぐまークラス(未就学児)

場所：読谷村史編集室

参加人数：8～13名(未就学児～4年生、保護者)

## 【目的】

参加者の意見を反映しやすい少人数のクラブを開催し、身近なしまくとうばをテーマに活動することで、参加者がしまくとうばに親しみ、日頃からしまくとうばに関心が持てるよう促す。

◆**主な内容** 継続してしまくとうばを学び、使用できる場を作る。

クラブ前半 身近なしまくとうばや季節や文化を感じるしまくとうば

クラブ後半 習ったしまくとうばでゲーム、季節や文化に関するモノづくり

## ■クラブの参加者募集方法について

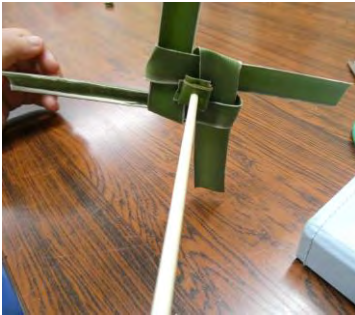
クラブ参加募集のチラシを作成し、呼びかけは、読谷村文化協会主催「すりてい語やびら しまくとうば」の会場にて行った。来場者はしまくとうばへの関心が高いため、効果的であると考えた。

## クラブ計画・内容

8月	自己紹介、クラブの主旨説明、しまくとうばノートの作成
9月	【月・木】前回の復習、しまくとうばってなあに、すぐに使えるしまくとうば(挨拶、道具)
10月	【月・木】前回の復習、しまくとうばクイズ、小話(かじまやー)、ちゅくていんだな！かじまやー
11月	【月】小話(うちなーぐゆみ)、前回の復習、しまくとうばクイズ、いちむしぬな一、むんがたい
	【木】小話(うちなーぐゆみ)、マジムン×しまくとうば、ちゅくていんだな！まじむんげーし
12月	【月・木】小話(とうんじー)、前回の復習、しまくとうばゲーム、正月について
1月	【月】講師紹介、自己紹介、小話(むーちー)、ちゅくていんだな！ホーチ
	【木】小話(むーちー)、鬼餅由来(むんがたい)、ちゅくていんだな！ホーチ
2月	【月】先生の紹介、自己紹介、しまくとうばすごろく ※未就学児・体験
	【木】小話(そーぐわち)、お楽しみ会の相談・練習(紙芝居)①
3月	【月】小話(ひんがん)、しまくとうばゲーム、発表会練習(自己紹介、好きなしまくとうば)
	【木】発表会練習(司会・紙芝居)②
	【木ミニ】始めの挨拶、身近なしまくとうば、しまくとうばカルタ、紙芝居(うんむたらー)

★お楽しみ会×ミニミニ発表会★

## ■活動の様子



### ◆クラブでの気づき

- ・少人数で取り組むことで、一人ひとりの様子を見ながら、対象のクラスにあった教材を開発していくことができる
- ・継続してクラブを開催することで、くり返し取り上げられるしまくとうばや文化に親しむことができる
- ・参加者は三線や琉球舞踊、しまくとうばを話す親族の存在など普段からしまくとうばに触れる機会が多いお子さんが多い
- ・クラブの時間は限られているため、座学に留まらず五感を使った活動を取り入れることで、参加者の関心を高め、クラブ以外の時間でも自らしまくとうばに気づくことができるよう工夫する必要がある



# その他の取り組み

## ■ハワイ語事例勉強会、情報交換会

6/7(水)15:00~17:30 村史編集室

参加：村史2名、文化協会2名、愛さする会6名、  
うむい★プロジェクト2名、大原先生、学生1名

講師：ハワイ大学教授 大原由美子氏



## □令和5年度 中部地域情報交換会

6/16(金)14:00~16:00 うるま市生涯学習センター ゆらてく

参加：村史2名、愛さする会1名

## ■令和5年度 中部地域情報交換会

9/1(金)14:00~16:00 うるま市生涯学習センター ゆらてく

参加：村史1名、愛さする会2名



## ■沖繩市文化協会しまくとぅば部、情報交換会

11/6(木)14:00~16:00 沖繩市社会福祉協議会

参加：村史3名、愛さする会2名、沖繩市5名



## □第31回沖繩県社会教育指導員連絡協議会研修会

### マジムナイト事例報告、継承活動の説明

11/27(月)10:00~15:30 浦添市中央公民館分館

参加：村史2名、各市町村社会教育指導員55名



## ■読高探究グランプリ大会 審査員

2/26(月)14:30~18:00 読谷高校

参加：村史1名

# 資料 村史の取り組み 案内チラシ (抜粋)

## 読谷村史編集室の取り組み

小冊子の発刊やインターネットでの公開、講座の開催など、しまくとぅばの記録や保存、普及、継承のためにさまざまな取り組みをしています。ぜひ、ご活用ください。

### ◎小冊子の発刊

『読谷村のしまくとぅば  
～子どもの成長～』



挨拶の言葉や家族・親戚などの言い方、子どもが生まれてから十三祝いを迎えるまでの風習など、旧盆や清明祭などの行事の3部構成です。イラストをふんだんに使って紹介しています。(税込 100 円)

『読谷村のしまくとぅば 2  
おばあが語るどうーよーじょー』



シリーズ第2弾。病気の予防や怪我にどう対処してきたのか、生活の中で使われたしまくとぅばと知恵(じんぶん)を分かりやすく紹介しています。今回もすてきなイラスト満載でご覧いただけます。(税込 100 円)

### ◎インターネットでの公開



アーメーバー、カーカマロー、トントンミーこれ全部、アメンボのこと。地域でいろいろな呼び名がある動植物名を中心に、読谷村22地区の「しまくとぅば」を聞いたよ。実際の発音も聞けるし、昔の知恵や生活のようすも分かるよ。

いまずぐアクセス!!

右のQRコードを読み取るか、下記のURLを入力してアクセスしてください。



<https://yomitan-sonsi.jp/>



ヤマアバヤー (ヤモリ) by 瀬名波



チョッチョイ (うぐいす) by 大満

ポイント1  
地域ごとのいろいろな言い方が分かるし、声が聞けるよ!



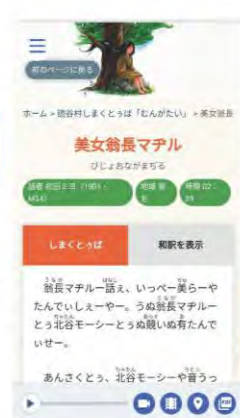
ポイント2  
同じ単語でもいろいろな言い方、アクセントの違いがあるよ!



読谷村には、たくさんのむんがたい(物語・昔話)が残されているよ。明治や大正生まれのおじいさん、おばあさんたちが、それぞれの地域の言葉「しまくとぅば」で語ってくれるお話を聴いて、読んで、楽しんでもらえるとうれしいな。

ポイント1  
しまくとぅばと和訳を見比べたり、文字を見ながら声が聞けるよ! \*\*

▶ 1973 (S48) ~ 1977 (S52) 年の調査で録音した、明治や大正生まれの方々の貴重なお話を聞けるよ!



ポイント2  
ひとつのお話をいろいろな角度から楽しめるよ!





子どもたちが遊びのなかや生活のなかで歌い、楽しんできた「わらべうた」。読谷村のしまくとぅばでつむぐ独特の言葉のひびきやリズムを楽しんでね。

**\*ポイント**  
明治生まれのおばあちゃんの歌声が聞けるよ！  
遊び方動画も楽しんでね



大好評の『読谷村のしまくとぅば』冊子や各字の民話資料などをダウンロードできるよ。



**ポイント**  
『読谷村のしまくとぅば』冊子や民話をダウンロードできるよ！  
\*

ユンタンザミュージアムの受付や村史編集室で購入できるよ！



1万4500語以上のしまくとぅばを検索でき、その使い方や音声なども聞くことができるよ。身近な言葉から、今では使われなくなった昔の言葉や慣習なども紹介しているよ。ぜひ、活用してみてね。



**\*\*ポイント**  
しまくとぅばでも漢字で書かれた意味からでも検索できるよ！



# おわりに

かつてしまくとぅばは、読谷村のそれぞれの「しま」を豊かに表現してきた。先人たちの生活の知恵、歩んだ歴史、しまと共に感じられたあらゆる感情はその独特なリズムで語られ、奏でられ、次はもっと豊かに歩いていけるよう想いを込め次の世代へと紡がれる。はるか昔から受け継がれてきたことばの響きに思いを馳せるとき、私たちはそのことばがかけがえのない財産であると、気づくことができるのではないだろうか。

しまくとぅばの衰退が懸念される今日、しまくとぅばを通じた学びは、身近な地域について知り、親しみ、目には見えないけれど大切な文化を受け継ぐことに繋がる。今後もこの私たちの共有財産が一人でも多くの村民へ届き、また村を離れた人たちの心の拠り所となるよう、豊かな学びの場を「しま」とともに充実させていきたい。



## 令和5年度 沖縄語（しまくとぅば）保存継承事業報告書

編集 読谷村教育委員会 文化振興課 村史編集室

発行 2024（令和6）年3月

読谷村教育委員会 文化振興課

〒904-0301 沖縄県中頭郡読谷村字座喜味708-6

電話 098-958-3141（世界遺産座喜味城跡ユンタンザミュージアム）